

令和元年度「釧路町地域学校協働活動関係者研修会」(生涯学習推進講座) 開催要項

- 1 目的 地域学校協働活動など子どもたちの学びや成長を支える活動を推進している地域住民等の資質向上を図るため、必要な知識や技術を習得し、学校・家庭・地域の連携・協働の一層の充実を図る。
- 2 主催 釧路町教育委員会 釧路町地域学校協働活動推進委員会
北海道立生涯学習推進センター
- 3 会場 釧路町公民館 放課後子ども教室 他
- 4 実施日 令和元年8月・11月・令和元年1月(計3回)
- 5 参加対象 放課後子ども教室・地域学校協働本部の関係者、家庭教育ナビゲーター、教職員、PTA、児童厚生員、保育所(園)関係者、地域ボランティア、青少年教育関係者、社会教育関係者、学校運営協議会委員、地域学校協働活動に関心のある方
- 6 参加者 各回20名程度
- 7 日程及び研修内容

【第1回 釧路町地域学校協働活動関係者研修会】テーマ「子どもの現状を知る」

9:00		9:30		9:40		10:00		10:40		11:10		11:20		12:10	
1回目 8月29日 (木)	受付	開 会 式	説明 「釧路町の地域学校協働活動」 釧路町教育委員会 社会教育係長		講義 「学校での子供たちの姿と心の変化(仮)」 講師：富原小学校教頭		協議 「放課後子ども教室等における実践」 社会教育係長		休憩		演習 「簡単なレクリエーション・室内遊び～児童の変化をみとる」 進行：生涯学習推進センター職員		閉 会 式		

- 説明 …釧路町の地域学校協働活動について確認する。
- 講義 …学校における子どもたちの様子について学ぶ
- 協議 …放課後子ども教室等における日常の実践について振り返る。
- 演習 …アイスブレイクの目的、手法などについて学ぶ。

【第2回 釧路町地域学校協働活動関係者研修会】テーマ「子どもとの関わりを知る」

11:15		11:30		12:15		12:30		13:30		14:20		15:00		
2回目 11月下旬	受付	開 会 式	講義 「子どもとの関わり方について(仮)」 講師：国立大雪青少年交流の家職員		休憩		ランチ ミーティング 「放課後子ども教室の子どもたちの様子」		協議 「困る場面の共有」 社会教育係長		実習 「子どもとの関わり方～放課後子ども教室」		閉 会 式	

- 講義 …子どもとの関わり方について学ぶ
- ランチ(給食) ミーティング
…講師も含めて実施。放課後子ども教室の子どもたちの様子について意見交換する。
- 協議 …実際の場面における困りごとを共有する。
- 実習 …放課後子ども教室の現場で、講師等が実演する。

【第3回 釧路町地域学校協働活動関係者研修会】テーマ「子どもとの親しみ方を知る」

11:15		11:30		12:15		12:30		13:30		14:20		15:00		
3回目 1月下旬	受付	開 会 式	講義 「子どもとの親しみ方について(仮)」 講師：ネイパル厚岸職員(案)		休憩		ランチ ミーティング 「放課後子ども教室の子どもたちの様子」		演習 「宿題等の自主学習の声かけについて」 講師：富原小学校教諭		実習 「子どもとの親しみ方～放課後子ども教室」		閉 会 式	

- 講義 …子どもとの親しみ方について学ぶ。
- ランチ(給食) ミーティング
…講師も含めて実施。放課後子ども教室の子どもたちの様子について意見交換する。
- 演習 …宿題等の自主学習の声かけについて学ぶ。
- 実習 …放課後子ども教室の現場で、講師等が実演する。

【様式6】

令和元年度 第1回釧路町地域学校協働活動関係者等研修会（生涯学習推進講座） 報告書

1 講座概要

日 時	令和元年8月29日(木) 9:30~12:10
会 場	釧路町中央公民館
運 営	釧路町教育委員会社会教育係係長 貴志 淳一 主事 長崎 詩野 道立生涯学習推進センター 主査 久末 考勇
講 師	釧路町立富原小学校 教頭 富田 直子 氏
参加人数	17名



【説明の様子】

2 プログラム概要

- 開 会
- 説 明 「釧路町の地域学校協働活動」
説明者 釧路町教育委員会教育部教育課社会教育係長 貴志 淳一
- 講 義 「子どもたちの未来を応援する学校のあり方」
講 師 釧路町立富原小学校教頭 富田 直子 氏
- 協 議 「最近の子どもたちの様子で気になること」
進 行 釧路町教育委員会教育部教育課社会教育係長 貴志 淳一
- 演 習 「簡単なレクリエーション・室内遊び」
進 行 北海道立生涯学習推進センター主査 久末 考勇
- まとめ



【講義の様子】

3 講座内容と参加者の様子

本研修会は、釧路町教育委員会、釧路町地域学校協働活動推進委員会が共催して、地域学校協働活動など子どもたちの学びや成長を支える活動を推進している地域住民等の資質向上を図るため、必要な知識や技術を習得し、学校・家庭・地域の連携・協働の一層の充実を図ることを目的として開催した。

講義では、当町で最も児童数が多く、放課後子供教室も実施している富原小学校での児童の現状や関わりについて学んだあと、「最近の子どもたちの様子で気になること」について協議を行い、様々な分野での子どもたちへの関わりでの喜びや苦勞を知ることができて良かったという声があるなど、活発な意見交換が行われた。演習では、全員が積極的に参加し、さっそく日頃の活動に取り入れたいといった声もあがっていた。



【協議の様子】



【演習の様子】

4 アンケートの結果

本研修会の効果を計るため、研修会の事前と事後にアンケートをした。4段階で「知識・理解」「意識」について参加者のうち16名から回答を得た。

すべての項目において数値が上昇しており、地域学校協働活動への意識の高まりと子どもと関わる心得について理解が深まり、今後の活動がさらに活発化することが期待できるものとなった。

また、さらなる研修機会の充実や、演習の機会を求める声が多く、第2回以降の研修会の企画に活かしていきたい。

項目		事前	事後
1	地域学校協働活動への理解	2.9	3.4
2	子どもの学びや成長に地域住民が参画する必要性	3.4	3.7
3	最近の子どもたちへの理解	2.9	3.4
4	地域学校協働活動に対する関心の度合い	3.3	3.6

数値は参加者16名の平均値（小数第2位を四捨五入）

【様式 6】

令和元年度 第2回釧路町地域学校協働活動関係者等研修会（生涯学習推進講座） 報告書

1 講座概要

日 時	令和元年 11 月 20 日 (水) 10:30~13:30
会 場	とみはら放課後子ども教室（釧路町立富原小学校多目的室）
運 営	釧路町教育委員会社会教育係係長 貴志 淳一 主事 長崎 詩野 道立生涯学習推進センター 主査 久末 考勇
講 師	国立大雪青少年交流の家企画指導専門職付 久保 美穂 氏 釧路町立富原小学校栄養教諭 萬 かな 氏
参加人数	17 名



【講義の様子】



【ランチミーティングの様子】



【実習の様子】



【実習の様子】

2 プログラム概要

- 開 会
- 講 義「子どもとの関わり方とちょっとしたケガの手当て」
講師 国立大雪青少年交流の家企画指導専門職付 久保 美穂 氏
- ランチミーティング「学校給食の現状と児童の様子」
講師 釧路町立富原小学校栄養教諭 萬 かな 氏
- 実 習「子どもとの関わり方の実際」
講師 国立大雪青少年交流の家企画指導専門職付 久保 美穂 氏
- まとめ

3 講座内容と参加者の様子

本研修会は、釧路町教育委員会、釧路町地域学校協働活動推進委員会が共催して、地域学校協働活動など子どもたちの学びや成長を支える活動を推進している地域住民等の資質向上を図るため、必要な知識や技術を習得し、学校・家庭・地域の連携・協働の一層の充実を図ることを目的として開催している。

講義では、子どもとの関わり方とちょっとしたケガの手当てについて、具体例を交えて説明を受けた。ケガの対応は時代とともに変化するため、常に最新の情報を得ることの重要性が伝えられ、さらなる研修意欲の向上に繋がった。

ランチミーティングでは、給食を試食しながら学校給食や子どもたちの食の現状について学び、参加者からは「今後の活動においても食の話題に触れ、子どもたちが関心を持つことができるような工夫をしよう」という声があがっていた。

実習では、講師がジャンケンゲームによってグループエンカウンターを実演し、活動に参加する人たちの関わり合いの手法について学ぶことができた。また、さっそく教わったジャンケンゲームで遊ぶ子どもたちの姿もあった。

4 アンケートの結果

本研修会の効果を計るため、研修会の事前と事後にアンケートをした。4段階で「知識・理解」「意識」について参加者のうち11名から回答を得た。

すべての項目において数値が上昇しており、特に応急処置や給食では大幅に上昇しているが、これは日頃、この部分の研修機会を求める声が多かったことが影響しているものであり、学習ニーズを捉えることの重要性があらためて感じる事ができた。

第3回では、現在の活動において一番課題となっている要素を学ぶ機会としたい。

	項目	事前	事後
1	子どもとの関わり方の知識・理解	2.9	3.1
2	軽度のけがの応急処置の知識・理解	2.6	3.1
3	子どもの給食の現状の知識・理解	2.3	3.3
4	地域学校協働活動に対する関心の度合い	3.1	3.4

数値は参加者 11 名の平均値（小数第 2 位を四捨五入）

【様式6】

1 講座概要

日 時	令和2年1月23日(木) 12:30～14:30
会 場	とみはら放課後子ども教室（釧路町立富原小学校多目的室）
運 営	釧路町教育委員会社会教育係係長 貴志 淳一 主事 長崎 詩野 道立生涯学習推進センター 主査 久末 考勇
講 師	釧路町立富原小学校主幹教諭 成 田 幸 史 氏 釧路町立富原小学校教務主任 教諭 渡 部 智 美 氏
参加人数	9名



【講義の様子】



【講義の様子】



【協議の様子】



【協議の様子】

2 プログラム概要

○開 会

○講義①「富原小学校が大切にしていること」

講師 釧路町立富原小学校主幹教諭 成田 幸史 氏

○講義②「子どもたちが意欲的に取り組むための関わり方」

講師 釧路町立富原小学校教務主任 教諭 渡部 智美 氏

○協 議「放課後子ども教室における実践」

進行 釧路町教育委員会社会教育係長 貴志 淳一

○まとめ

3 講座内容と参加者の様子

本研修会は、地域学校協働活動など子どもたちの学びや成長を支える活動を推進している地域住民等の資質向上を図るため、必要な知識や技術を習得し、学校・家庭・地域の連携・協働の一層の充実を図ることを目的として開催している。

第3回の今回は、地域学校協働活動のうち、とみはら放課後子ども教室の関係者に対象をしばり、参加対象の児童が通う富原小学校との連携・協力を一層深めるため、富原小学校の教諭から学校のきまりや約束、また学習に関すること、学校生活での子どもたちの様子について講義を受け、後段では座談会形式で質疑応答や意見交換を行うことができた。

協議では、講義の感想交流ののち、子どもの成長に関し放課後の居場所として、自分たちの役割や学校との具体的な連携方策について活発な意見交換が行われ、サポーター同士のそれぞれの想いを確認することができ、自信を持ってこれからも活動することができるという声があがっていた。

4 アンケートの結果

本研修会の効果を計るため、研修会の事前と事後にアンケートをした。3段階で「知識・理解」「意識」について参加者のうち8名から回答を得た。

すべての項目において数値が上昇しており、今回、富原小学校について理解を深めることにより、自分たちの活動への意欲を高めることができた。

意見交換の中でも、不審者対応に関する研修の必要性の声があがるなど、さらなる研修機会の充実が求められる結果となった。

	項目	事前	事後
1	富原小学校の約束やきまり、伝統の知識、理解	2.3	3.4
2	富原小学校の学習活動の知識・理解	2.1	3.4
3	とみはら放課後子ども教室の役割や期待されていること	2.8	3.6

数値は参加者9名の平均値（小数第2位を四捨五入）